

“らくらく腕帯”とシンプル操作で正確測定

らくらくスルー™

取扱説明書／品質保証書

リラックスして
測定しましょう

ご使用前に

測定しましょう

困ったときには

その他



- ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本取扱説明書は、いつでも見ることのできる場所に保管してください。

目次

ご使用の前に

- 注意文の表示内容について ➔ **3**
- ご使用の皆様へ..... ➔ **4**
- 次のものがそろっていますか ➔ **10**
- 腕帯を接続する..... ➔ **12**
- 乾電池を入れる..... ➔ **13**

測定しましょう

- 取っ手をつかむ..... ➔ **14**
- 腕に通す ➔ **15**
- リラックスした姿勢で..... ➔ **16**
- 測定する ➔ **18**
- 結果を記録して、電源を切る ➔ **20**
- 測定値が高い／低いと感じたら ➔ **22**
- 測るたびに測定値が違うと感じたら... ➔ **23**
- 血圧記録表 ➔ **24**

困ったときには




- 電池交換が必要なとき ➔ **26**
- 故障かな？と思ったら ➔ **27**
- エラー表示が出た場合 ➔ **30**
- 再加圧するのが気になる場合 ➔ **33**

その他

- 仕様..... ➔ **34**
- 保証規定 ➔ **35**
- 品質保証書 裏表紙

注意文の表示内容について

本取扱説明書では、表示内容に従わず、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。お使いになる方や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため表示内容に従ってご使用ください。

 禁忌・ 禁止	<p>絶対に行ってはいけないことを示します。</p> <ul style="list-style-type: none">• 本品の性能を超える、又は不適正な使いかたにより、死亡又は重症を負う危険性があります。
 警告	<p>特に注意していただきたいことを示します。</p> <ul style="list-style-type: none">• 適正に使用しても、注意を怠ると死亡又は重症を負う可能性が想定されます。
 注意	<p>使用にあたり、一般的な注意を示します。</p> <ul style="list-style-type: none">• 誤って使うと、傷害を負う可能性、又は物的損害※のみの発生が予想されます。

※物的損害とは、家屋、家財、及び家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

ご使用の皆様へ

⚠ 禁忌・禁止

- 測定結果の自己診断・治療は行わないでください。

… 治療が必要な場合は、医師の診断のもとで行ってください。



- けがや治療中の腕では測定しないでください。

… 症状が悪化する可能性があります。

- 点滴静脈注射や輸血を行っている腕では測定しないでください。

… けがや事故がおきる可能性があります。

- 引火性のある環境では使用しないでください。

… 引火又は爆発の誘因となる可能性があります。



- 耐用回数は10,000回です。耐用回数を超えて使用しないでください。

… 正確に測定できません。

- 病院や公共の場所など、不特定多数の方が使用するようなところでは使用しないでください。

… 耐久性を保証できません。

⚠ 警告

- 腕部に重度の血行障害のある場合は、医師に相談の上、慎重に使用してください。

… 循環障害に伴う体調不良になる可能性があります。

- 子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人に使用する場合は、医師に相談の上、慎重に使用してください。

… けがや事故がおきる可能性があります。



- 透析治療中、又は抗凝固剤、抗血小板剤、ステロイド剤等を使用している場合は、医師に相談の上、慎重に使用してください。

… 内出血をおこす可能性があります。



- 糖尿病、肝臓病、動脈硬化、高血圧症などで末梢循環障害のある人は血圧値に差が出る場合があります。また測定部位の血流が少ない方や不整脈の頻度の高い方は測定できない場合があります。

… 使用については、医師に相談してください。



測定する前に

- 測定する腕が水や汗等でぬれている場合は、必ずよく拭き取り、乾いてから使用してください。
… 内部に水が浸入し、故障や測定値の異常の原因となります。
- 本品での測定には、同梱の腕帯を使用してください。
- 添付文書及び本取扱説明書を確認の上、使用してください。
- 測定部位の血流が少ない場合、血管音が非常に小さい場合、不整脈のある場合、血管雑音が多い場合は、医師に相談の上、慎重に使用してください。
… 測定者の体質や腕の形の影響により測定値に誤差が生じたり、測定できない可能性があります。
- 測定を始めるときや、測定終了後には、無理に腕に腕帯を通したり、外したりしないでください。
… 腕帯の測定部がひっぱられ、破損することがあります。
- 本取扱説明書の操作説明に従い、腕帯の取っ手を真上にしながら、ひじの上側まで通してください。
… 測定部の位置が正しくないと、正確に測定できません。
- まくり上げたシャツ等で上腕を圧迫させないでください。
… 測定値に誤差を生じたり、測定できなくなります。
- 腕帯を逆向きで腕に通さないでください。
… 正確に測定できません。
- いつも同じ腕で、手のひらを上に向けて測定してください。
… 右腕と左腕では測定値に差が出る場合があります。
- 使用の前に、外観に破損等がないことを確認し、異常が認められた場合は使用しないでください。
… 測定値の異常や、けがの可能性がります。

ご使用の皆様へ

注意

- 本体に磁気カード等を近づけないでください。
… 内蔵されている磁石の影響で、磁気記録された内容が損なわれる原因となります。
- 使用前に上腕の周囲を測り、適用範囲内であることを確認してください。
… 適用範囲外で使用すると、誤差の原因となります。

測定中には

- 腕帯の締め付けにより、腕に一過性的内出血が発生することがあります。痛みを感じたら[スタート/ストップ]ボタンを押して、すぐに測定を止めてください。
… 内出血による赤みが残る可能性があります。
- 手動加圧の場合、加圧を必要以上に高くしないでください。
… 腕に一過性的内出血が発生することがあります。
- 安静な状態で測定してください。
… 測定値が変化することがあります。
- 測定中に腕や手首、体を動かさないでください。
… エラーが表示されたり、再加圧することがあります。
- 腹部を圧迫した姿勢や、ひじを極端に曲げた姿勢で測定しないでください。
… 測定値が変化することがあります。
- 寒い部屋では測定しないでください。
… 血圧が高くなる可能性があります。
- 測定中は血圧計や、のせているテーブル等をたたかないでください。
… 正確に測定できません。
- 連続測定によりうっ血した場合は、うっ血を取り除いてから測定してください。
… 測定値が変化することがあります。
- 異常加圧が発生した場合は、[スタート/ストップ]ボタンを押してください。または、本体から腕帯コネクタを抜いてください。
… 腕帯から空気が急速に抜け、測定が中止されます。

 **注意**

取り扱い上の注意

- 騒音や振動がある場所で測定しないでください。
…正確に測定できません。
- 測定部やチューブを、はさみ等鋭利なもので傷つけないでください。
…正確に測定できません。
- 他の機器と併用するときは影響の有無を確かめ、誤作動する場合には併用しないでください。
- 不安定な場所に置かないでください。床への落下等による衝撃が加えられた場合は、使用しないでください。
…本品の外観に異常が認められない場合でも、内部が破損している可能性があります。
- 本品に異物や液体が入らないように注意してください。もし入り込んだ場合、そのままの状態では使用しないでください。
…故障の原因となります。
- 本品は気密構造ではないので、活性ガス(消毒用ガスも含む)環境や多湿環境等で使用、放置しないでください。
…装置内部の電子部品に影響を与え、劣化や損傷により、故障の原因となります。
- 強い静電気や電磁波に近づけたり、近くで携帯電話を使用しないでください。
…誤作動、故障の原因となります。
- 分解、修理、改造を行わないでください。
…故障の原因となります。
- 本品を、血圧測定以外の用途には使用しないでください。
- 透析や点滴などの血管と流体接続するシステムを使用する環境で血圧計を使用する場合には、誤ってシステムと血圧計の空気圧系を接続しないよう注意してください。
…血管内に空気が送られて事故の原因となります。
- 腕帯をたたいたり、チューブを引っばったりしないでください。
…測定値の異常や破損・故障の原因となります。

注意

電池の使用上の注意

- 電池の交換は、指定の同じ種類の新品の電池をすべて同時に行ってください。
…古い電池を混ぜて使用すると電池が発熱し、故障の原因となります。
- 電池の交換はプラス、マイナスの向きを本品の表示に合わせて、マイナス側から入れてください。
…電池の向きを間違えたり、マイナス側の電極バネを無理に曲げて入れると、電池が発熱したり、液漏れ、破裂するなど、故障の原因となります。
- 使い切った電池は、本品からすぐに取り出してください。
…電池が液漏れし、故障の原因となります。
- 電池のアルカリ液が、目や皮ふに付着したときは、すぐに多量の水で洗い流し、医師の治療を受けてください。
…失明やけがの可能性があります。
- 電池を火の中に投げ込まないでください。

保管するときには

- 日光や紫外線等の強い光が当たる場所に保管したり、長時間放置しないでください。
…外装の変色や劣化が発生することがあります。
- 振動、塵埃、腐食性ガス等の多い場所に保管しないでください。
- 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン分を含んだ空気等により悪影響の生じる可能性のある場所に保管しないでください。
- 水ぬれの可能性のある場所に保管しないでください。
- 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないでください。
- 長時間使用しない場合は、電池を外してください。
…電池が液漏れし、故障の原因となります。

 **注意**

- 本体及び腕帯のチューブの上、腕帯の測定部に重たいものを置かないでください。又、チューブを強く折り曲げた状態で保管しないでください。
… 本体や腕帯の内蔵マイク、チューブの破損により、故障の原因となります。
- 腕帯コネクタを外さないでください。
… ひんぱんに外したり、取り付けたりすると、破損や故障の原因となります。

保守・点検・廃棄について

- しばらく使用しなかったときは、使用前に必ず作動(電源が入る、加圧するなど)を確認してください。
- 本品をアルコール、シンナー、ベンジン等の有機溶剤、ポビドンヨードでは拭かないでください。
… 本品の破損や変色、故障の原因となります。
- 清掃するときは、必ず電源を切ってから行ってください。
- 本品を水洗いしないでください。
… 故障の原因となります。
- 本品の汚れがひどい場合は、水又はぬるま湯に浸してよくしぼったガーゼ等で、速やかに拭き取ってください。
- ドライヤー等を使用して乾燥させないでください。
… 故障の原因となります。

お願い

本品や使用済みの電池を廃棄する際には、各自治体のルールに従って適正に処理してください。

次のものがそろっていますか

万一、不足しているものがある場合、すぐにお買い上げの販売店
又はテルモ・コールセンター(☎0120-008-178)までご連絡
ください。

この血圧計のコード番号は、ES-P3000Nです。

●本体

[スタート/ストップ]ボタン

表示部

保護フィルムが
貼られています。
(ご使用时には、
はがしてください)

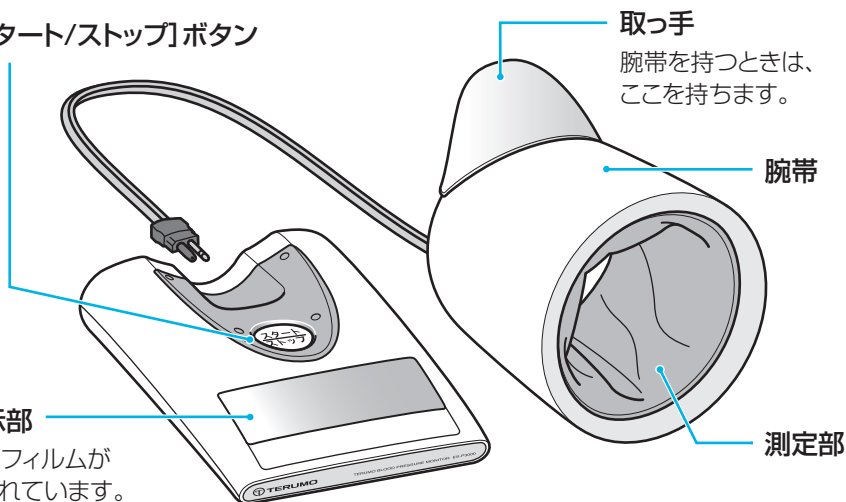
●腕帯

取っ手

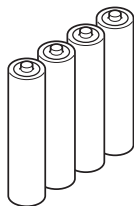
腕帯を持つときは、
ここを持ちます。

腕帯

測定部



●単3形アルカリ乾電池4本



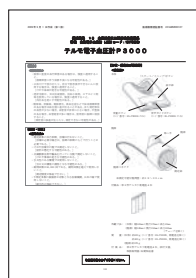
付属の乾電池はお試用です。
寿命が短い場合があります。

●取扱説明書／品質保証書



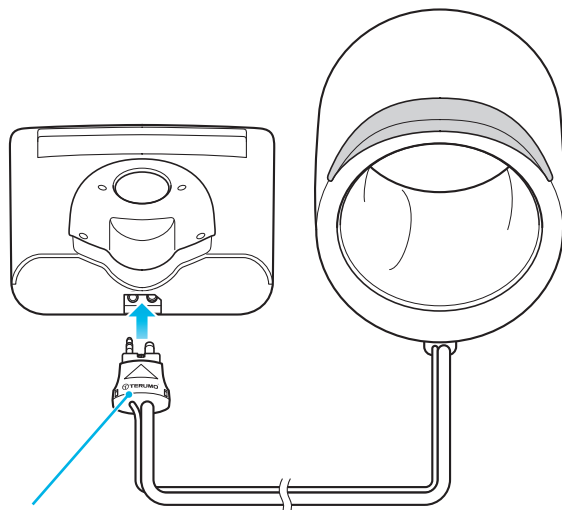
この冊子は大切に
保管してください。

●添付文書



腕帯を接続する

腕帯コネクタを本体背面に接続します。コネクタが外れていたり、ゆるんでいると、正しく測定できません。

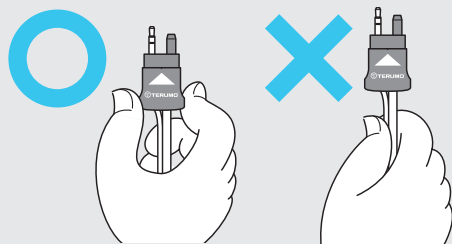


腕帯コネクタ

⚠ 注意

腕帯コネクタを抜くときは、コネクタ部を持って引き抜いてください。

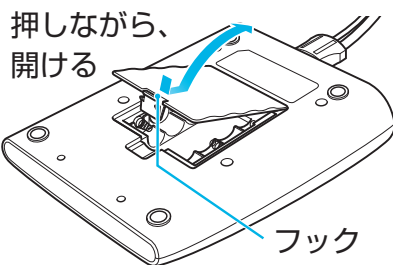
チューブを持って引き抜くと、故障の原因になります。



乾電池を入れる

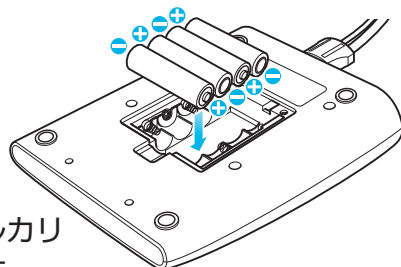
最初にお使いいただく前に、付属の乾電池を入れてください。

1 本体底面のフックを押しながら、電池フタを開ける

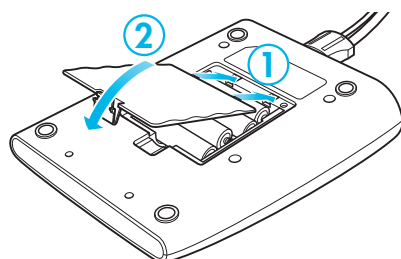


2 乾電池を入れる

⊕、⊖表示に合わせて、乾電池を⊖側から入れる



3 電池フタを閉める



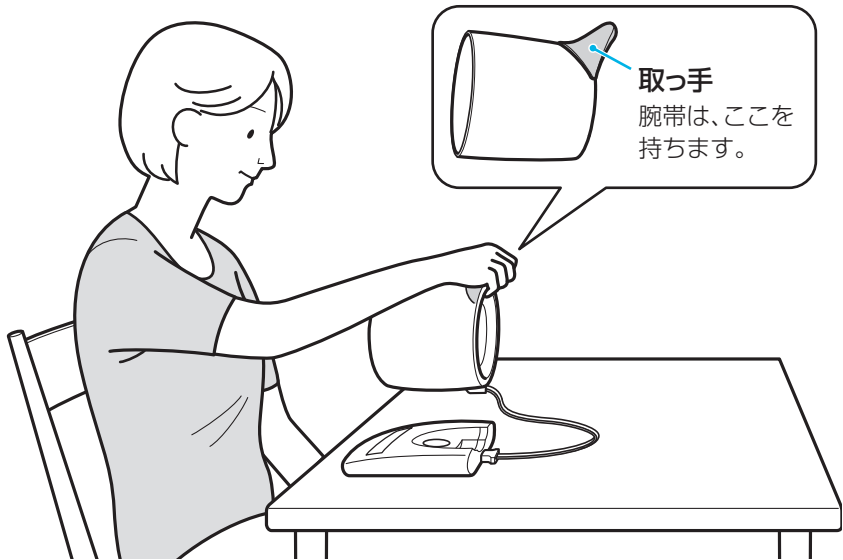
⚠ 注意

- 乾電池の交換は、指定の同じ種類の新品の乾電池を、すべて同時に行ってください。
- 長期間使用しない場合は、乾電池を取り外してください。乾電池を入れたままにしておくと、液漏れの原因になることがあります。

1

取っ手をつかむ

上着やセーター、厚手のシャツなどは脱いでください。
薄手のシャツやブラウスは、そのまま測れます。

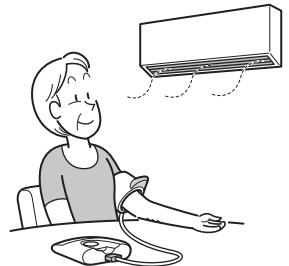


アドバイス

静かで過ごしやすい環境で測る

本品は高感度マイクにより、血管音で血圧を測ります。騒音や振動のない静かな場所で測るようにしてください。

また、寒い部屋では血圧が高くなる傾向があるため、なるべく快適な部屋で測るようにしてください。



2

腕に通す

左腕でも右腕でも測れます。

左腕と右腕では、血圧が異なることがあります。
いつも同じ腕で測るようにしてください。

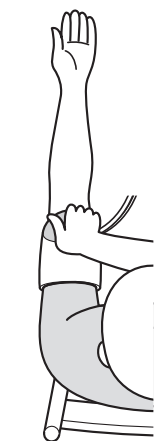
1 取っ手を持って
腕に腕帯を通します。



2 腕帯を「ひじ」より
上側の腕まで通し
てください。

⚠ 注意

腕帯は、上腕以外の場所で
使用しないでください。



<左腕の場合>



<右腕の場合>

3

リラックスした姿勢で

毎日同じ時間帯を選び、いつも同じ腕に腕帯を通し、リラックスした姿勢で測りましょう。

1

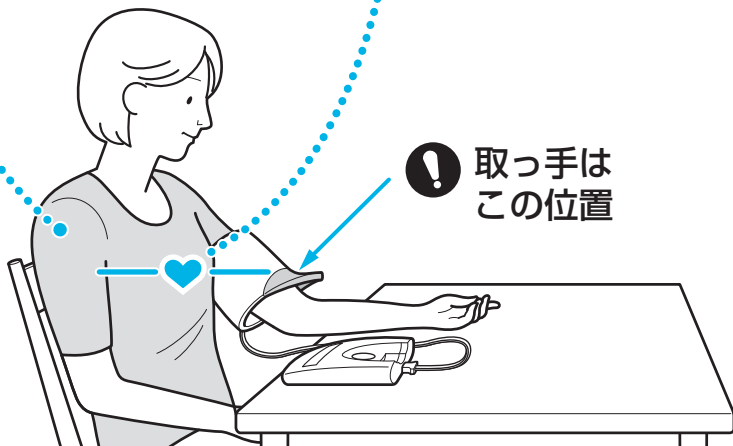
テーブルに腕帯が当たらないように少し離れます。

❗ 前のめりにならないこと

2

測定部と心臓の高さを、同じにすることが大切です。

❗ 取っ手はこの位置



⚠ 注意

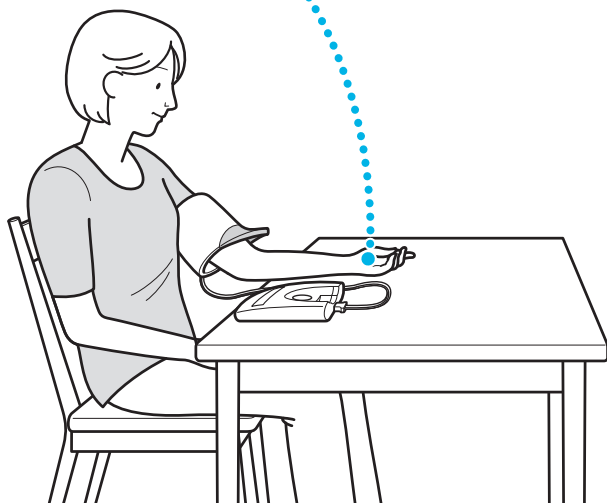
- 腕帯がテーブルなどに当たらないようにしてください。
腕帯をテーブルにのせたまま、又は腕帯がテーブルに当たった状態のまま測定すると、正しく測れないことがあります。
- チューブの上に、腕帯や腕をのせないでください。

3

手のひらを上に
向けます。

4

腕の力を抜き、深呼吸して、
リラックスしてください。



用意ができたなら

アドバイス

腕の細い方は腕帯がゆるいと感じることがありますが、測定精度に影響はありませんので安心して測定してください。

腕帯のずり落ちが気になる方は、取っ手に軽く手をそえてください。
(加圧が始まり腕帯が締まって安定してきたら、そえた手は離してください。)

4

測定する

1 [スタート/ストップ] ボタンを押す

動かないで！！

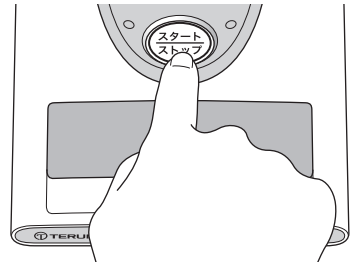
数秒後に加圧が始まり、測定を開始します。測定結果が表示されるまで動かないでください。

⚠ 注意

血圧計やテーブルなどをたたかないください。…正しく測定できないことがあります。

途中でやめたいときは

[スタート/ストップ] ボタンを押してください。



●加圧開始



測定中マーク点灯



●測定中



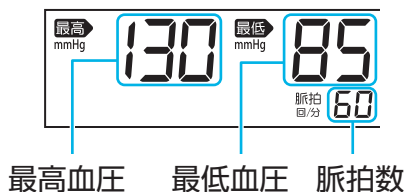
♥マーク点灯



血管音を検出すると、
♥マーク点滅

2 測定値が表示される

●測定結果の例



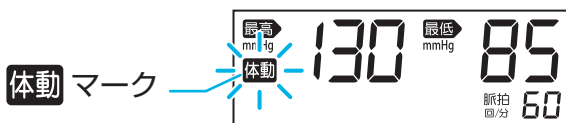
E(エラー)と表示されたときは

表示された数字を確認して、31～32ページをご覧ください。

アドバイス

体動 マークについて

測定中に腕や体を動かしてしまったときには、**体動** マークが点滅します。**体動** マークが点滅したときは、もう一度測定してください。



- 不規則な脈波を測定した場合にも、**体動** マークが表示されることがあります。

5

結果を記録して、電源を切る

1 測定結果を記録する

この小冊子の24～25ページに血圧記録表があります。必要な枚数をコピーして、測定値の記録にご利用ください。



2 [スタート/ストップ] ボタンを押して、電源を切る

押し忘れても、約3分後には自動的に電源が切れます。



アドバイス

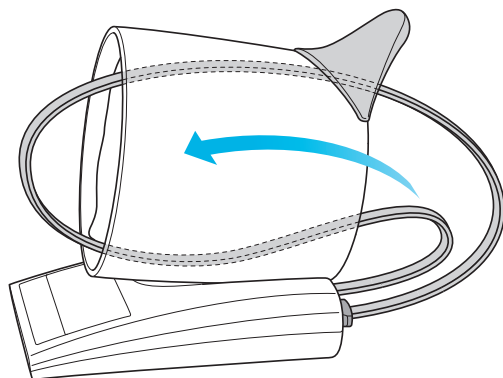
血圧は常に変動しています

緊張しているときや室温が低いときには、血圧が上がります。また1日のうちでも、起床直後、食事の前後、運動の前後などで血圧は常に変動しています。

いつも同じ時間帯に、同じ環境で測るようにしましょう。

3 使い終わったら

本品は、腕帯の中にチューブを入れ込み、腕帯を本体の上に置いた状態で保管してください。

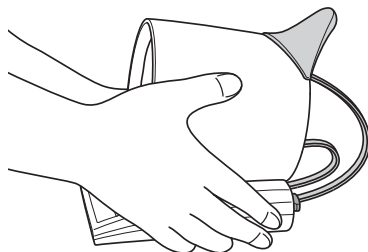


⚠ 注意

- 本体に磁気カードなどを近づけないでください。…内蔵されている磁石の影響で、磁気記録された内容が損なわれる原因となります。
- 腕帯コネクタを外さないでください。…ひんぱんに外したり、取り付けたりすると、破損の原因となります。

アドバイス

本品を持ち運ぶときには、本体の上に腕帯をのせた状態で、本体だけでなく、腕帯にも手をそえてお持ちください。



測定値が高い／低いと感じたら

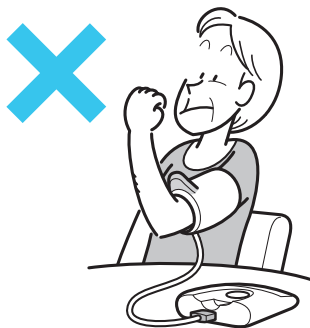
正しい姿勢で測っていますか？

次のような姿勢では、測定結果が不安定になったり、正しく測定できないことがあります。16～17ページをご覧ください。になり、正しい姿勢で測ってください。

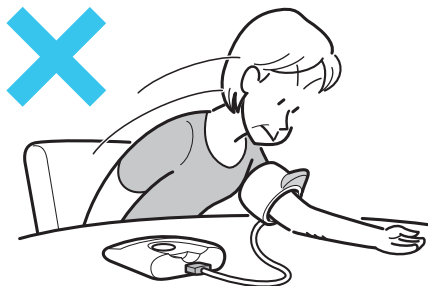
腕帯から
ひじが出ていない



腕を上げている



前のめりの姿勢で
測っている



腕帯がテーブルに
のっている

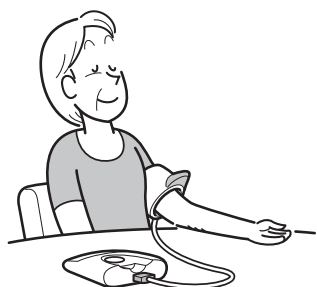


測るたびに測定値が違うと感じたら

毎日

同じ時間帯に測っていますか？

自分が一番リラックスできるときを選んで、毎日同じ時間帯に測定することをおすすめします。



いつも

同じ腕で測っていますか？

右腕と左腕では測定値に差が出ることがあるため、いつも同じ腕で測定することが大切です。

うっ血したまま

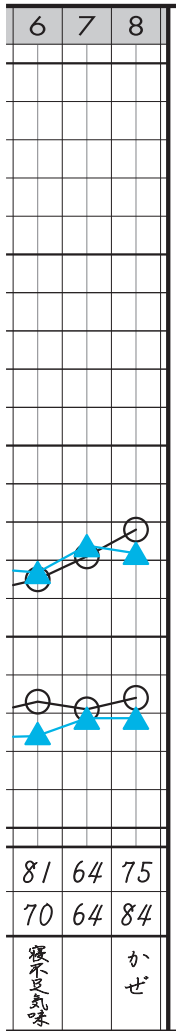
何度も測っていませんか？

連続して測ると、血管がうっ血して値が変化することがあります。測り直すときは、腕を上げて手を握ったり開いたりして、うっ血を取り除きましょう。



血圧記録表

記入例



氏名

		年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
血圧値 (mmHg)	250													
	200													
	150													
	100													
	50													
脈拍数 (回/分)	朝													
	夜													
Memo														

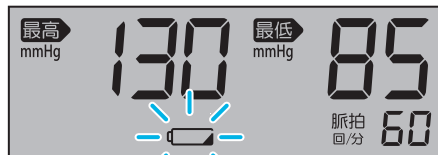
○ 朝 (起床後1時間以内)

▲ 夜 (就床前)

電池交換が必要なとき

測定中や測定後に右の表示が出たときは、同じ種類の新品の単3形アルカリ乾電池4本をご用意いただき、乾電池の交換を行ってください。

- 乾電池の交換方法については、13ページをご覧ください。
- 古い乾電池を混ぜて使用すると、乾電池が発熱し、故障の原因となります。
- 違うメーカーの乾電池を混ぜて使用しないでください。



<電池マークが点滅>

- 乾電池が消耗しています。交換してください。



<電池マークが点灯>

- 電池切れです。交換してください。

- **血圧値にもよりますが、約250回ご使用になれます。**

(新品の単3形アルカリ乾電池使用、180mmHg加圧、周囲温度25℃、腕周囲25.5cm)


※ 上記の測定回数は標準的な使用条件での目安です。実際にお使いになる乾電池や測定条件によって異なる場合があります。

- 電池残量テスターで残量ありと表示された乾電池であっても、この血圧計では使用できないことがあります。

故障かな？と思ったら

ご不審の点があるときは、まず下記の項目について確認してください。

それでも測定が正常にできない場合は直ちに使用を中止して、35ページの「保証規定」をお読みの上、修理をお申し付けください。

こんなとき	原因	対処方法	参照ページ
[スタート/ストップ]ボタンを押しても何も表示されない(測定が始まらない)	乾電池の入れかたが間違っている。	乾電池を正しく入れ直してください。	13
	乾電池が消耗している。	4本とも新品の単3形アルカリ乾電池と交換してください。	13
 電池マークが点滅又は点灯する	乾電池が消耗している。	4本とも新品の単3形アルカリ乾電池と交換してください。	13
	寒冷時に、乾電池の出力が一時的に弱くなっている。	乾電池を手で暖めたり、暖かい場所にしばらく放置してからお使いください。	—
測定できる回数が少ない	単3形アルカリ乾電池を使用していない。	単3形アルカリ乾電池を使用してください。	13

故障かな？と思ったら

こんなとき	原因	対処方法	参照ページ
途中で測定できなくなる	乾電池が消耗している。	4本とも新品の単3形アルカリ乾電池と交換してください。	13
測定値が ・高すぎる ・低すぎる ・測るたびに違う	正しい使用方法、姿勢で測定していない。	「リラックスした姿勢で」、「測定値が高い／低いと感じたら」、「測るたびに測定値が違うと感じたら」をご覧ください。	16 17 22 23
	血圧は1日のうちで、常に変動しています。続けて測定しても値が違う場合があります。		
脈拍数が多すぎる 脈拍数が少なすぎる	測定中に腕や体が動いた。	測定中は腕や体を動かさずに、再度測定してください。	18 19
	運動直後に測定した。	5分以上安静にしてから、再度測定してください。	—
電源が自動的に切れた	測定後、約3分間何も操作しないと自動的に電源が切れます。	故障ではありません。	—

こんなとき	原因	対処方法	参照ページ
測定中に加圧が一度止まった後、再び加圧する	より正確に測定するために、再加圧を行っている。	故障ではありません。そのまま測定を続けてください。 再加圧が気になる方は「再加圧するのが気になる場合」をご覧ください。	33
	正しい測定姿勢になっていない。	「リラックスした姿勢で」をご覧ください。なり、正しい測定姿勢になっているかを確認してください。	16 17
	測定中に腕や体が動いた。	測定中は腕や体を動かさずに、再度測定してください。	18 19

血管音が非常に小さい方／不整脈のある方／血管雑音が多い方、また、ごくまれに、体質や腕の形の影響により、測定値に誤差を生じたり、測定できないことがあります。

エラー表示が出た場合

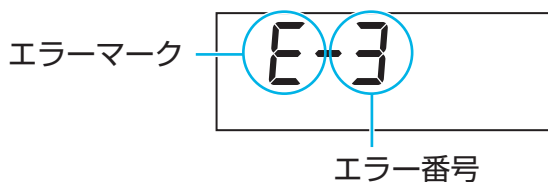
うまく測定できなかった場合、「E-3」などのエラー番号が表示されます。表の対処方法に従い、再度測定してください。

それでもエラーが表示される場合、35ページの「保証規定」をお読みの上、修理をお申し付けください。その際に、エラー番号をお知らせください。

アドバイス

● E(エラー)表示の見かた

エラーの(E)が表示されます。その右に表示された数字を確認してください。



エラー表示	エラーの原因	対処方法	参照ページ
E-1	故障しています。	修理をお申し付けください。	35
	腕帯コネクタが本体に接続されていない。	腕帯コネクタを本体に接続してください。	12
E-2	故障しています。	修理をお申し付けください。	35
E-3	腕帯コネクタが本体に接続されていない。	腕帯コネクタを本体に接続してください。	12
	腕に腕帯を通す前に[スタート/ストップ]ボタンを押した。	腕に腕帯を通してから測定してください。	15
	腕に腕帯を正しく通していない。	ひじが出るまで腕に腕帯を通し、正しい姿勢で測定してください。	15 16 17
	机をたたいたり、まわりで大きな音が出ていた。	静かなところで測定してください。	18 19

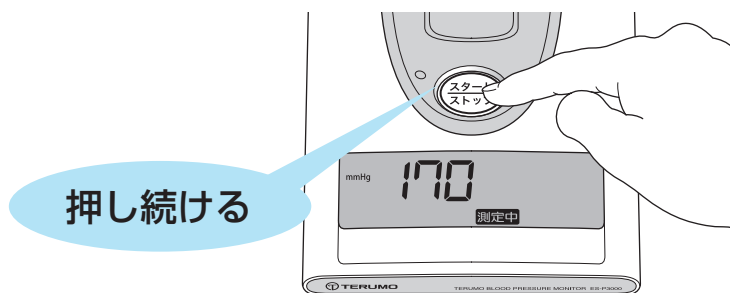
エラー表示が出た場合

エラー表示	エラーの原因	対処方法	参照ページ
E-4	体を動かした。	測定中は、体を動かさないでください。	18 19
	チューブが折れ曲がったり、腕帯コネクタが外れている。	腕帯コネクタとチューブを確認してください。	12
E-5	測定中、何度か腕を動かした。	測定中は腕を動かさないでください。	18 19
E-6	測定中、何度か腕を動かした。	測定中は腕を動かさないでください。	18 19
	机をたたいたり、まわりで大きな音が出ていた。	静かなところで測定してください。	18 19
E-7	腕に腕帯を正しく通していない。	ひじが出るまで、腕に腕帯を通し、正しい姿勢で測定してください。	15 16 17
E-8	測定中、何度か腕を動かした。	測定中は腕を動かさないでください。	18 19
E-9	測定中、何度か腕を動かした。	測定中は腕を動かさないでください。	18 19
	腕に腕帯を正しく通していない。	ひじが出るまで、腕に腕帯を通し、正しい姿勢で測定してください。	15 16 17

再加圧するのが気になる場合

血圧値が高めで、いつも再加圧するのが気になる方は、手動加圧での測定をおすすめします。

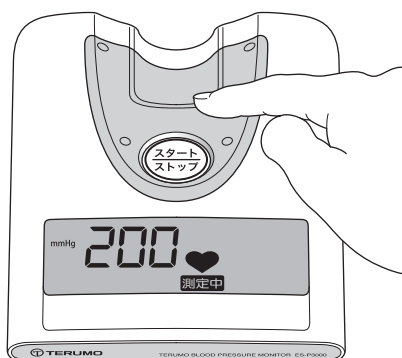
1 [スタート/ストップ]ボタンを押し続ける



2 ご自分の予想される最高血圧より30～50mmHg程度高くなったら指を離す

しばらくすると、♥マークが点灯し、血管音を検出すると点滅に変わります。

測定が終わったら測定値を記録しておきましょう。



⚠ 注意

加圧を必要以上に高くしないでください。

腕に一過性の内出血が発生することがあります。

仕様

販売名	テルモ電子血圧計 P3000
型式	ES-P3000
コード番号	ES-P3000N
外形寸法	本体：幅 140mm×奥行 173mm×高さ 43mm 腕帯：幅 140mm×奥行 156mm×高さ 160mm(チューブを除く)
測定可能な腕周囲	約 18cm～ 33cm
質量	本体：約 420g(乾電池を除く) 腕帯：約 370g
圧力表示範囲	0～ 299mmHg(腕帯圧力)
測定範囲	目量(断続指示間隔)：1 mmHg 脈拍：30～ 160回/分
精度※	圧力：± 3mmHg 脈拍：± 5%
測定方式	リバロッチ・コロトコフ法
電源	単3形アルカリ乾電池 4本
電圧	DC6V
消費電力	9W
使用回数	新品の単3形アルカリ乾電池使用時：連続約 250回使用可能 (180mmHg加圧・周囲温度 25℃・腕周囲 25.5cm)
使用条件	温度 10℃～ 40℃ 相対湿度 30%～ 85%(ただし結露なきこと)
保管条件	温度 - 20℃～ 60℃ 相対湿度 10%～ 95%(ただし結露なきこと)
電撃保護	本体：内部電源機器 B形装着部
付属品	単3形アルカリ乾電池 4本・取扱説明書/品質保証書・添付文書 ・付属の乾電池はお試し用です。寿命が短い場合があります。

本製品は医薬審第 1043号医療用具の承認申請に際し留意すべき事項について(平成 11年 7月 9日)に基づき性能試験を実施しております。

※精度(圧力)については、JIS T 1115(日本工業規格)に基づいております。

EMC適合	本品は、EMC(電磁両立性)規格 JIS T 0601-1-2:2002 に適合しております(CISPRグループ分類及びクラス分類は、グループ 1、クラス B)。
-------	---

仕様は商品改善等のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

保証規定

- (1) 保証期間は、お買い上げ後1年です。
- (2) ご使用中、故障が発生した場合はテルモ・コールセンターへ本証を切り取り現品にそえて、修理をご依頼ください。なお、保証期間を過ぎている場合は、テルモ・コールセンターへの送料はお客様のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。
- (3) 保証期間中に、通常のご使用において万一故障が発生したときは無償修理いたします。
- (4) ただし、下記の場合は保証期間中でも有償になります。
 - イ. ご使用上で取り扱いの過誤により発生した故障。
 - ロ. 製品の改造、不当な修理により発生した故障。
 - ハ. 火災、地震、水害等天災地変などの不可抗力による故障及び損傷。
 - ニ. 故障の原因が本品以外に起因する場合。
 - ホ. 消耗部品。
 - ヘ. 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により発生した故障。
 - ト. 品質保証書のご提示がない場合。
 - チ. 品質保証書にお買い上げ日、販売店名の記載がない場合、また、字句を書き換えられた場合。
- (5) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

修理受付先：テルモ・コールセンター

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目44番1号

TEL 0120-008-178

